

(その三)

工場又は事業場の名称	興亜硝子株式会社 市川工場
------------	------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	2 2	9 2	1 9	9 1	9 9				

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容(H21年度の継続推進)

1 9 : 塗料の転換検討推進

9 9 : 塗装ガン設定での技術向上による塗着効率の向上

2 (1) 項の揮発性有機化合物の排出等の量の目標展開の補足説明

①基準年度は、塗装機3台がほぼ安定稼働に入った平成15年度とします。

②目標年度、計画年度共に、使用量及び排出量が増加していますが、受注量の変動及び顧客の製品仕様等の変化が主な増加要因と考えます。

従って削減率も、目標年度、計画年度共に大幅な未達成目標となっています。

③VOC削減を最重点課題として取り組みますが製品仕様変更等によりVOC排出量の結果が大幅に変動するので原単位指標も併せて取込みVOC削減につなげます。

原単位ベースでは平成22年(20%削減)、平成23年度(20%削減)削減目標で

取り組みます。(参考)原単位=VOC排出量/塗装通過本数

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	2 2	9 2	9 1	1 9	9 9				

↑ 対策4以降は追加する施策